

# かわぐち

2005. 8月号 No.382

### 今月の主な内容

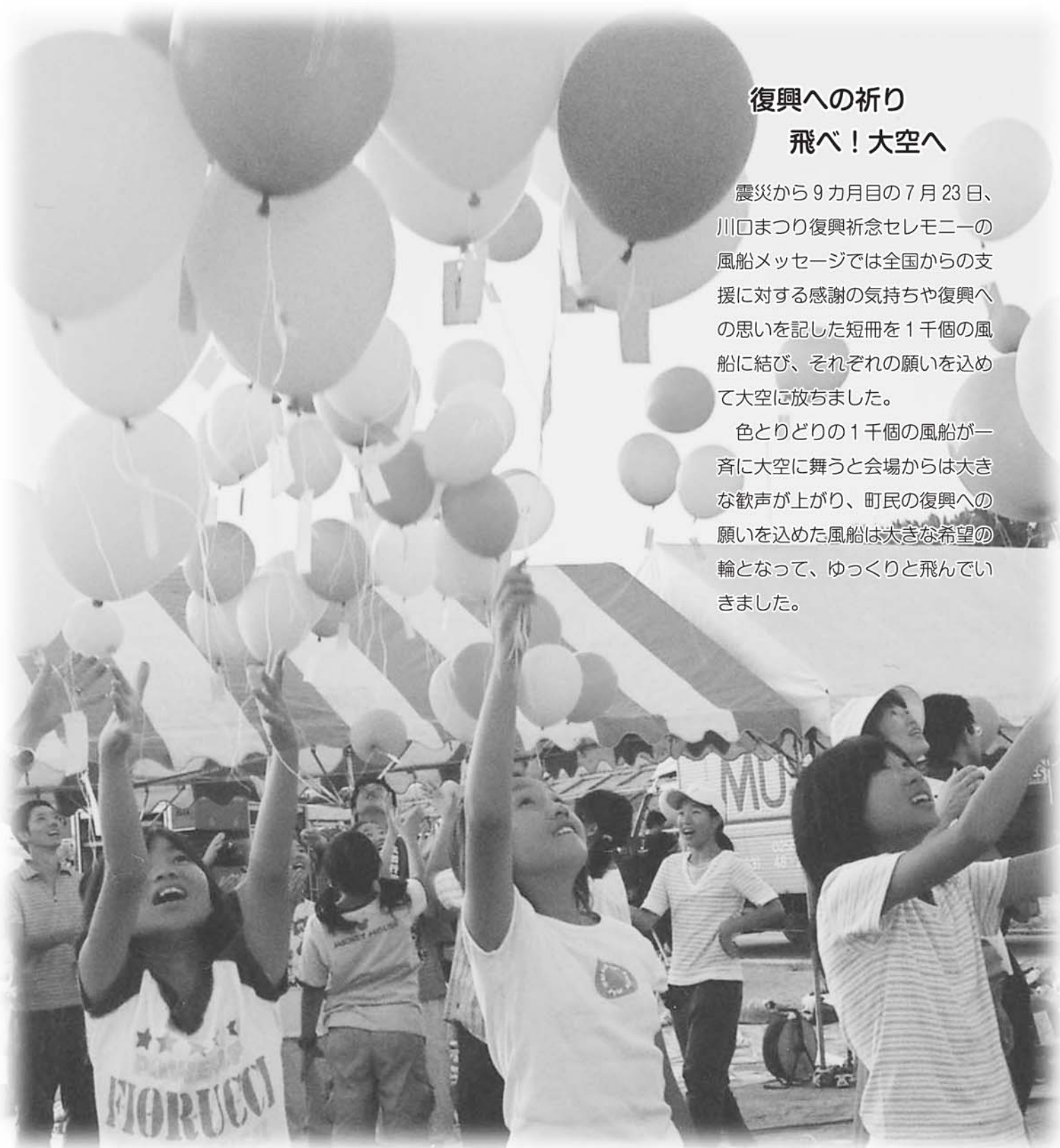
- 復興計画検討委員会を開催……………2
- 町内商店等の復興に向けて……………3
- 不死鳥と共に復興祈念  
川口まつり……………4~5
- 復興の思いを灯火と風船にのせて…6
- 6・28 梅雨前線豪雨、各地に被害 ……7

ほか

## 復興への祈り 飛べ！大空へ

震災から9カ月目の7月23日、川口まつり復興祈念セレモニーの風船メッセージでは全国からの支援に対する感謝の気持ちや復興への思いを記した短冊を1千個の風船に結び、それぞれの願いを込めて大空に放ちました。

色とりどりの1千個の風船が一斉に大空に舞うと会場からは大きな歓声が上がり、町民の復興への願いを込めた風船は大きな希望の輪となって、ゆっくりと飛んでいきました。



## 震度7！ その時わたしは

かつて経験したことのない震度7の激震に襲われた時の皆さんの体験談を紹介します。

### 急な仕事で職場にいて 星野 信一（川口6）



この日は休日でしたが急な仕事で、午後5時半頃から職場にいました。用事を終え、書類を作成していた時、何かが建物に突っ込んだような衝撃と共に激しく揺れ、棚は倒れ、書類が散乱しました。私はデスクの下に潜り、揺れがおさまるのを待ちました。電気が消え、暗い中、頭の上ではデスクがガンガンとぶつかり合う音が響いていました。余震が落ち着いてから急いで自宅に戻りました。その途

### 夕食の準備中に突然… 武士俣征子（八郎場）



自宅の台所で夕食の準備をしていました。食卓に食事を並べ終え、家族を呼ぼうとした時、突然大きな振動とともに、電気は消え、食器棚などが倒れ、食卓の食事もすべて下に落ちてバラバラになりました。私は何が起こったかわからないまま、必死にテーブルにしがみつきました。隣の部屋には子どもたちと母がいて、「大丈夫」と叫ぶと声がかえってきたので少し安心しましたが、どんな状態

か心配で倒れたものを掻き分けながら、隣の部屋に向かいました。この間は短い距離でしたが、家族の安否と地震の不安でとても長い距離に感じられました。隣の部屋に行き、外に出ようと思いましたが、すぐに大きな余震がきたので、子どもたちと手を繋いでコタツの下でうずくまっていた時、その時、2階にいた主人が降りてきて外に出ようと促され、こたつの布団を持って外に出ました。家がめちゃくちゃになったので、これからどうなるのだろうと不安になりましたが、自衛隊の支援など全国からの様々な支援に勇気づけられました。





# 各分野の意見を集約

## 復興計画検討委員会を開催

町震災復興対策本部では、9月の震災復興計画の策定に向けて各分野から広く意見を聴取するため、有識者や各団体の代表者による「震災復興計画検討委員会」を設置しました。

### 学識経験者などで構成

#### 震災復興計画検討委員会

震災復興対策本部では、これまで9月の震災復興計画策定に向け、素案の策定作業を行う策定部会や、地区別復興計画をつくるための震災復興委員会を町内11地区に設置



し、計画の素案づくりを進めてきました。また6月には中間骨子案の概要を公表し、広く町民の皆さんの意見、提案の募集に努めてきました。復興計画検討委員会は、これらに加えさらに各分野の多様な意見やニーズを反映するために設置したもので、学識経験者や医療機関、教育関係者、農業、商工、福祉の各団体の代表者など計18人により構成しています。

### 会長に長岡技術科大講師 上村靖司さんを選出

7月5日開催の第1回の委員会では、これまでの経過や計画骨子案の概要説明のほか、正副会長の選出が行われ、会長に長岡技術科学大学講師

# 町内商店等の

## 復興に向けて

町内各店舗等は8月初旬を目途に震災からの営業再開に向けて急ピッチで準備を進めています。町では、町商工会の商業復興対策への助成や各種補助制度の活用など、町商業の早期振興に向けて取り組んでいます。

### 町内商店の被災状況

震災による商工・観光業者の被害額は約16億円(町商工会による推計)で町内商店等に大打撃を与えました。仮設店舗による営業再開や一部商店は廃業を余儀なくされ、震

### 町の取り組み

町では国・県の災害対策の融資制度や復興基金事業、既存の支援制度を活用し積極的な支援を行っています。また商工会が行う共通商品券の発行などの商業復興支援事業への助成を行うなど、商工会や事業主と連携しながら復興に

### 復興に向けて 商工会の取り組み

町商工会では町民の生活支援と町内消費の促進により商店等を活性化させるため、2月から共通商品券発行の準備を進めています。新店舗での営業再開が出揃う8月10日に10%プレミアム付き共通商品券を発行します。また今後、毎年発行している共同チラシ(年5回程度)や朝市の実施回数拡大など、復興に向けた取り組みを行っています。

お問い合わせ 企画商工課 89-3112

向けて取り組んでいます。

で和南津出身の上村靖司さん、副会長に町総代会会長の古田島友一郎さんが選出されました。

### 各分野から多くの意見

委員会では、「防災計画において災害に対する備えや避難についてのマニュアルを復旧、復興事業に並行して進め

ニティによる住民の結びつきが強く震災にも耐えられた」「子どもたちへの防災教育を掲げることは大切」「施設として防災倉庫の整備や備蓄の強化を」などの意見が出されました。

を目指した震災復興計画をまとめていく予定です。復興計画策定班では、広報かわぐちや町のホームページで復興計画にかかる各種情報を公開していきますので、ご意見、ご提案をお寄せください。

お問い合わせ 復興計画策定班 (企画商工課) 89-3112

### 町復興計画検討委員会メンバー紹介 (敬称略)

| 会長・副会長・委員 | 氏名      |            |
|-----------|---------|------------|
| 会長        | 上村 靖司   | 長岡技術科学大学講師 |
| 副会長       | 古田島 友一郎 | 総代会会長      |
| 委員        | 山崎 良治   | 議会議長       |
| 〃         | 星野 良治   | 農業委員会会長    |
| 〃         | 水落 潔    | 民生委員       |
| 〃         | 星 元     | 公民館長       |
| 〃         | 森山 博    | 川口町消防団長    |
| 〃         | 喜多村 茂樹  | 商工会会長      |
| 〃         | 笹崎 裕之   | 商工会青年部長    |
| 〃         | 丸山 晃    | 町農業協同組合組合長 |
| 〃         | 山田 博    | 社会福祉協議会副会長 |
| 〃         | 関 登代一   | 川口町老人クラブ会長 |
| 〃         | 山下 孝正   | 町法人会会長     |
| 〃         | 星野 藤衛   | 連絡長協議会会長   |
| 〃         | 内田 和宏   | 川口診療所医師    |
| 〃         | 庄司 智    | 庄司内科医院医師   |
| 〃         | 今井 隆夫   | 川口中学校長     |
| 〃         | 桑原 昭    | 川口小学校長     |

## 中越大震災復興支援 「川口町共通商品券」

8月10日発行 (発行 川口町商工会)

8月10日から町内の商業、サービス業、飲食業全店で利用できる「川口町共通商品券」を町内各地区の主な商店等(約15店舗の予定)で発売します。この共通商品券は10%のプレミアム付で、額面1,000円の商品券を900円で発売します。

発売日 8月10日  
有効期限 発行日から6カ月以内  
注意事項等

- ・現金とは引き換えできません。
- ・つり銭はご遠慮ください。

発行者 川口町商工会  
後援 川口町  
問い合わせ 町商工会 ☎ 89-2213



見本

## 町の各種情報は携帯電話でも確認できます

さまざまな町の情報は、現在ホームページで随時発信していますが、この中で、重要なもの、緊急のものなどは、携帯電話でも確認できます。町の各施設の連絡先なども載っていますのでぜひご利用ください。

### 掲載内容

災害情報、地震関連情報、イベント情報、各施設の連絡先など

### アドレス

http://www.town.kawaguchi.niigata.jp/i



## 万一の災害で大切な情報源 「防災行政無線戸別受信機」の一部経費を補助します

災害時の重要な情報源になる防災行政無線の拡声子局は設置されている場所や風向きなどによって聴き取りにくい場合があります。この場合、希望者には屋内に設置できる防災行政無線戸別受信機を購入していただき、その経費の2分の1を町が補助しています。

戸別受信機の設置にあたっては、電波状況を調査のうえ、受信機の型式を決定しますので詳しくは総務課までお問い合わせください。

### 補助をする金額

- ・屋外アンテナ型 59,325円の2分の1以内
- ・屋内アンテナ型 40,740円の2分の1以内

### 問い合わせ

総務課 ☎ 89-3111







女みこし



武者行列



保育園児・小学校児童の発表



子どもたちに大人気「プリキュア」ショー



幼児車みこし・子供みこし



よさこい「鼓」の皆さん



ファイナーレ・上棟式

### 狛江市からも復興支援に駆けつけていただきました



コマレンジャー



狛江ともしび音楽隊



狛江豊鼓



中越大地震から9カ月目を迎えた7月23日と翌24日の2日間にわたり、これからの町の復興を祈念し「えちごかわぐち物語・夏 復興祈念 川口まつり」が行われました。

23日は、魚野川の河川敷広場をメイン会場に、保育園児・小学校児童の発表で始まり、武者行列が終わった午後5時56分にはサイレンの合図に合わせ全町一斉に1分間の黙祷が行われ犠牲者の冥福を祈りました。また、会場に集まった全員で風船に復興の思いを託し大空へ放つと共に、ろうそく2千本で作った「復興の灯り」に各地区の参加者100人余りが点灯し、復興への思いを一つにしました。

復興祈念花火打上げは、静岡県の三ヶ日町の手筒花火で開幕。多彩な花火がつづき、復興祈念の町民号が最後に打ち上げられました。

2日目の24日も青空に恵まれ、元気いっぱいの子供みこし、華やかな女みこしが町内を練り歩く中、役場前おまつり広場では、子どもたちに大人気のプリキュアショーやよさこい、狛江市から駆けつけた皆さんなどによるふれあいステージが行われ多くの人で賑わいました。

ファイナーレでは、町建築組合の皆さんによる上棟式、福餅まきが行われ、今年の川口まつりが終了しました。



5時56分 黙祷



「Yae」と「ソル・レイナス」のライブコンサート



復興祈念の花火大会。初めてのワイドスターマイン





和南津地区

# 6・28梅雨前線豪雨 町内各地に被害

6月28日、梅雨前線の影響による局地的な集中豪雨で、当町では住宅の床下浸水や土砂崩れなどの被害が発生し、川口橋、国道17号が一時通行止めになるなど、住民生活にも大きな影響が出ました。

この集中豪雨により、河川や排水路などが急激に増水し、住宅の床下浸水や水田、畑の冠水、土砂崩れなどが相次ぎました。  
また魚野川の水位が急上昇し警戒水位を超えたため、28日午前10時30分に川口橋が通行止め（同日午後10時30分に解除）になり、同日午後2時10分に国道17号小千谷市木津〜魚沼市北堀之内除雪ステーション間が、同日午後2時15分には連続雨量が180mmに達したため、坂塚付近が通行止め（29日午前5時26分に解除）になりました。ま

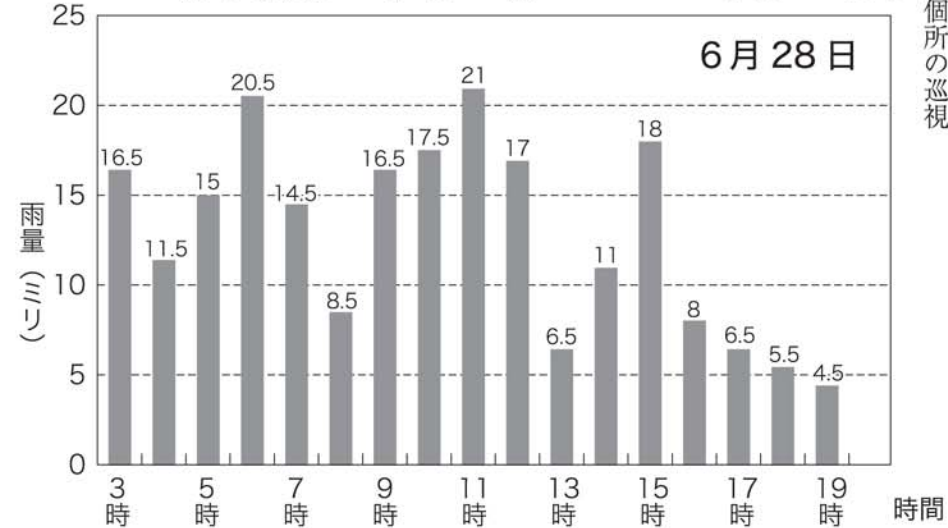
## 集中豪雨の被災状況

この集中豪雨により、河川や排水路などが急激に増水し、住宅の床下浸水や水田、畑の冠水、土砂崩れなどが相次ぎました。  
また魚野川の水位が急上昇し警戒水位を超えたため、28日午前10時30分に川口橋が通行止め（同日午後10時30分に解除）になり、同日午後2時10分に国道17号小千谷市木津〜魚沼市北堀之内除雪ステーション間が、同日午後2時15分には連続雨量が180mmに達したため、坂塚付近が通行止め（29日午前5時26分に解除）になりました。ま

## 総雨量約220mmを記録

6月28日の役場雨量計のデータでは、午前3時から本格的に雨が降り始め、午前11時からの1時間に21mmという時間最大雨量を記録しました。また降り始めから午後8時まで、1時間当たりの平均雨量が13mmを超え、総雨量は約220mmを記録しました。

- 被災状況
  - ・ 床下浸水 住宅1棟
  - ・ 避難指示 1世帯 (5人・和南津地区)
  - ・ 町道、林道、河川等の被災箇所数の合計25箇所そのほか地震からの被害多数



災害対策本部では今後震災の災害復旧工事と合わせ、早期に被災箇所の復旧に向けて取り組んでいきます。

# 復興の思いを灯火と風船にのせて 復興に向けて取り組んだ川口まつり

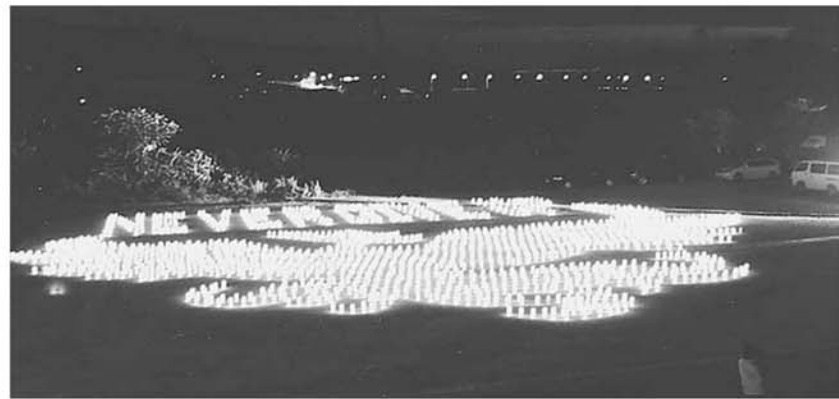
今年の川口まつりでは町民の復興への思いを町内外にアピールするため、1千個の風船メッセージと合わせて、2千本のろうそくで不死鳥（フエニックス）を描きました。復興の灯はボランティアをはじめ、各地区からの参加者など大勢の人たちが復興の願いを託して製作、23日夜には見事に不死鳥が姿を現しました。復興の灯や風船メッセージをはじめ、まつりイベントに参加された皆さん、ご協力ありがとうございました。



各地区から合わせて約100の方がそれぞれの復興の思いを込めて一斉に2千本のろうそくに点灯。



魚野川河川敷広場にて町内外から駆けつけたボランティアの皆さんが2千本のろうそくで不死鳥の形を描きました。



広さ30メートル四方に皆の思いを込めた「NEVER GIVE UP」の文字と不死鳥がくっきりと浮かびあがった。

# 復興への思いが届いた！ 風船メッセージと励ましの手紙

全国からの支援への感謝と復興への思いを込めて、まつり行事の一環として行われた風船メッセージ。23日午後6時過ぎ、復興への思いを込めて飛ばした風船が翌日、千葉県柏市に届きました。このメッセージを受け取った方から泉水小学校5年生山あずささんに励ましの手紙が送られてきました。風船メッセージと励ましの手紙の内容をご紹介します。



これいじょうさいがいがおきませんように。  
山あずさ 元気なね！

## 風船につけて飛ばしたメッセージ

・ 森山あずささんのコメント  
風船は割れたと思っていたから、びっくりしました。いつか千葉まで遊びに行きたいです。

あずさちゃん こんにちは  
あずさちゃんの願い 届いた  
6月の朝と6月の夜と家で仲良く暮らす新築の家  
7月24日(雨)朝帰りました。  
下まつりだねー心の中が見舞いと上です。  
災害が来るといって、いって、私1人  
災害が来るといって、いって、私1人  
あずさちゃん、1日も早く元気になって下さい。  
千葉県良い所です。大まかだったう。遊びに来てね。

励ましの手紙







# こころのケア講演会を開催

—心の健康で頑張る力が湧いてくる—

復興に向けて忙しい毎日を過ごしている皆さん、健康は心の財産、自分の心が健康でなければ、頑張る力が湧いてきません。こころのケア講演会を通して不安を吹き飛ばしましょう。大勢の皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 **8月27日(土) 13時～15時(受付12時30分～)**

会場 生涯学習センター 1F 研修室  
(保育ルームがあります。問い合わせ 東川口保育園 ☎89-2028)

演題 「そこから 出発」～復興10年の途上、子どもの声を聴けば～

講師 精神対話士 岩本しず子氏

プロフィール

元神戸市立本山第二小学校校長  
元神戸市青少年補導センター主任指導員  
元被災者復興支援会議メンバー  
現在、精神対話士(メンタルケア協会、  
精神対話士学会会員)として活躍中



問い合わせ 生活福祉課 ☎89-4419

## 第8回川口町 フォトコンテスト作品募集中

震災の記録を後世に残しませんか。次の作品を募集しています。

- ・復興に向けてがんばる住民の姿や復興祈念イベントなど、町をさまざまな角度から撮影した作品
- ・震災前の心に残る美しい自然・景観などを撮影した作品
- ・震災当初からこれまでに撮影した記録写真



応募締切 11月30日まで

応募先 役場企画商工課もしくは新潟フジカラー取扱専門店

問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112

## 大会結果のお知らせ(敬称略)

中越地区中学校陸上・水泳大会

陸上(6/30 十日町市陸上競技場)

・走幅跳 7位 山田 大樹(3年) 県大会出場  
5m69cm

水泳(7/6～7/7 柏崎アクアパーク)

・400m自由形 4位 関 奈々美(2年) 県大会出場  
4分59秒41  
・800m自由形 1位 関 奈々美(2年) 県大会出場  
10分00秒68



## 住民異動届、住民票・戸籍等の 交付申請時に本人確認を実施

9月1日から

住民異動届の際、届出人の  
本人確認を実施

最近、第三者が本人になり  
すまして転出届や転入届を行  
い、本人の知らない間に住民  
票を異動し、転入先の市町村  
で国民健康保険証や印鑑登録  
証などを取得するといった事  
件が全国的に発生していて被  
害を受けた方やその家族は大  
きな損害等を受ける状況が生  
じています。

町では、虚偽の住民異動届  
出を未然に防止するため、届  
出人や使用者の方が本人である  
かどうかの確認をさせていただ  
きます。

皆さんのご理解とご協力を  
お願いします。

▼本人確認をさせていただく  
届出

・転入届、転出届、転居届、  
世帯主変更届

▼本人確認の方法

運転免許証やパスポート、

健康保険証などの提示。

なお、届出時に確認ができ  
なかつた場合は、異動する本  
人に郵便で確認させていただ  
きます。

住民票・戸籍等の交付申請の際、  
身分証明の提示を実施

本人になりすまし取得した  
証明書の不正使用等を未然に  
防ぐため、個人情報保護法施  
行に伴い住民票・戸籍等の交  
付申請の際、運転免許証等身  
分を証明するものを提示して  
いただきます。

▼身分証明等の提示がない場  
合は、住民票・戸籍等の交  
付ができなくなります。

▼本人以外の方が交付申請さ  
れるときは、「委任状」又は  
「使用目的」の記入が必  
要となる場合があります。

問い合わせ 生活福祉課  
☎89-4418

## 幼児及び重度心身障害者 医療費助成のお知らせ

幼児医療費助成

町では子育て支援のために  
満1歳から6歳未満の幼児を  
対象に医療費の助成を行って  
います。

対象児  
町内に住所がある1歳から  
5歳児(満1歳に達した日の  
属する月の翌月から満6歳に  
達した日の属する月の末日ま  
で)

医療費助成額  
通院時(外来)  
1日につき530円

1カ月1つの医療機関で5回  
目以降は無料(全額助成)  
入院時  
1日につき1200円

※現在、乳児医療費の助成を  
受けている方は満1歳になつ  
た月の末日で受給期間が終了  
し、幼児医療費に切替わりま  
す。申請書は役場にありま  
す。申請書は更新の手続き  
をしてください。(対象児が  
記載されている保険証、印鑑  
が必要です。)

重度心身障害者医療費助成

県と町では障害者手帳3級  
以上の方、療育手帳Aをお持ち  
の方を対象に医療費の助成  
を行っています。

医療費助成額  
通院時(外来)  
1日につき530円  
1カ月1つの医療機関で5回  
目以降は無料(全額助成)  
入院時  
1日につき1200円

(所得制限あり)  
なお、幼児又は重度心身障  
害者医療費助成を現在受給し  
ている方は、受給期間が8月  
末で終了します。申請書を郵  
送しますので忘れずに更新の  
手続きをしてください。

問い合わせ 生活福祉課  
☎89-4418

## 心の健康相談

(予約制)

部屋に閉じこもりぎみ、  
暴力に困っている、ノイ  
ローゼギみ、無気力、痴呆  
など…。お悩みの方はぜひ  
ご相談ください。(完全予  
約制ですので、安心して相  
談できます)

日時 8月30日(火)

13時30分から

15時まで受付

会場 末広荘

内容 医師による個別相談。

家族の相談も受け付けま  
す。

※秘密は固く守られます。

担当医 県立小出病院  
小河原先生

申込締切 8月23日(火)

申込・問い合わせ

生活福祉課(保健師)

☎89-23359



皆さんのページです。投稿をお待ちしています！  
企画商工課 ☎89-3112

# みんなの広場

## お世話になつた狛江市へ 多摩川いかだレースに游川の会が参加



7月17日に狛江市と川崎市の間を流れる多摩川において、「狛江古代カップ第15回多摩川いかだレース記念大会」が行われ、当町から游川の会と町職員組合の2チームが参加しました。

今年で15年目を迎えたいかだレースへの当町からの参加は、友好都市狛江市との交流事業として、今年で4回目。今年は特に中大震災のお礼の意味をこめて、

游川の会から鮎の塩焼きやわたあめのコーナーを出店し、支援のお礼と復興のアピールを行いました。

いかだレースは、既製品のボートやカヌーでは参加できず、手づくりのいかだでなければならぬルールで、参加者は工夫を凝らした。いかだでレースに臨んでいました。

レースは、94チームが参加し、游川の会は審査員特別賞を受賞し、狛江市民をはじめとする関東からの多くの観衆に、アピールすることができました。

レース終了後は、狛江市に4カ所ある地域センターの方々と交流会が行われ、狛江市民と当町の参加者との交流を深めました。また当町の参加者が地震の大変さや狛江市からの応援物資、派遣職員、ボランティアについてのお礼を一人ひとり発表しました。

## 元気モリモリ コンロひとつでアイデア料理

### 蒸しなすの夏野菜かけ



なすの皮の青紫色はアントシアン系色素のナスニン。鉄イオンなどと反応して安定した藍色になります。栄養素としてはビタミン・ミネラル類ともに少なめです。油とよく合うので、揚げ物、炒め物など油を使った料理に向きます。

#### ●材料（4人分）

- 長なす……………4本
- 玉ねぎ……………1/2個
- にんじん……………1/2本
- ピーマン……………1個
- 鶏ささみフレーク缶…40g
- サラダ油……………適量
- しょうゆ……………適量

#### ●作り方

- ①ナスは洗ってヘタを切り取り、丸のまま柔らかく蒸す。
- ②玉ねぎ、にんじん、ピーマンはそれぞれ1cm角の色紙に切る。
- ③②の野菜を油で炒め、鶏ささみフレークを加えてしょうゆで濃い目に味を調える。
- ④ナスは3～4等分に切り、その上に③を熱いうちにたっぷりかけて冷やしておく。

「コンロひとつでアイデア料理」は食生活改善推進委員が紹介しています



右から  
丸山 久子（牛ヶ島）☎89-3831  
阿部 英子（武道窪）☎89-3924



## 元気です！かわぐちっこ 96

こうた 樋口 廣大 ちゃん（山の相川団地・2歳）  
おとうさん おかあさん  
治一さん 千栄子さん



大好きなトラックのミニカーと広大大くん

乗り物が好きな広大大くん、特にダンプカーやユンボがお気に入り、ミニカーをたくさん持っています。犬やねこなどの動物が好きで、仲良しの飼犬のテンと一緒に散歩に出かけます。マツケンサンバⅡを上手に踊ることができます。お姉ちゃんたちと遊ぶことが好きな広大大くんでした。

## 俳句

大内迪子先生選 公民館句会（6月7日）

- 植田見る夜勤明けなる姿のまま  
一両（輛）の電車の窓に谷うつき  
災害を免れし田を植ゑにけり  
鈴蘭や豪雪に耐へ地震に耐へ  
田植後の水田をながめ散歩道  
青葉風漣たてて田を渡り  
復興の校舎に泳ぐ鯉鱗  
蚕豆に老姉の思ひの届きけり  
珍客に茶の湯気こもる梅雨の庵  
母さんの竹の子ごはんうまかりし  
それなりの幼付き合ひ燕翔ぶ  
行き戻るたびに仰ぎしかかり藤  
勿忘草忘れたきこと思ひ出し  
苗を植ゑ夕べ恵みの雨を聞く  
朧夜の畦道通る人の影
- 上村たつお  
藤田 節子  
渡辺登子一  
丸山 好枝  
目黒 せつ  
石坂 シゲ  
岡村佐和子  
佐藤 信  
鈴木 良仙  
星野 きの  
三輪 京子  
村山むら女  
森山 菊江  
山田 千ヨ  
山田 久子

#### ■次会のお知らせ

8月6日（土）生涯学習センター  
5句投句 投句締め切り 13時

## わたしの復興への願い 震災から復興への思いを綴る

震災から復興へ向かって動き始めた川口町。震災体験と復興に向けて自分なりにがんばっていききたいことなど、思いを込めて書いていただきました。

### 自宅の再建を目指して

星野 忠行（川口4）



の食器棚が倒れ下敷きになり、「助けて」と呼んでいた人を助け出しました。急いで隣近所の人を確認し、自分の妻と息子の事が気になりましたが仕事に出ているので、連絡が取れず、とても心配になりました。その後、妻は職場から歩いて帰り、息子とも電話連絡がとれ、やっとほっとすることができました。

ご近所で葬式があり、お念仏に行く前に食事をしようと、台所で5時半ころから食事の準備をしていました。みそ汁を作っていた時、自宅が大きく揺れ、私のすぐ後ろの冷蔵庫が倒れてきました。とっさにガスを止めようと手を伸ばしましたが、立っていることができませんでした。状態が止めることができず、その状態で止めることができず、その状態で止めることができませんでした。ガスは自動的に止まりました。たき火を囲んだり、地区で持ってきた2、3枚の毛布に皆で足を入れて寒さを凌ぎました。結局その日はほとんど眠れませんでした。

現在、震災前の場所には家を建てないことから、新天地を探しながら、第2の人生について暗中模索が続いています。早期に自宅の復興ができるようにがんばっていきたいと思います。